



保健だより 11月号

「笑顔輝く鳥商生の健康を願って」



令和元年11月27日
鳥取商業高等学校

寒くなってきましたね。本格的に冬の訪れが感じられるこの頃です。皆が指折り数えて待つ鳥商デパートに向けて、保健委員からのメッセージをお伝えします。(健康教育プロジェクト④)

鳥商デパートに向けて、感染症を予防しよう！

3年生の家庭科調理実習の様子です。河本聡子先生から、「鳥商デパートもあるから、しっかり手洗いを覚えて！」と指導を受けていました。3分間、爪の先から手首まで、しっかり洗えました。本番もよろしくお願いしますね。

感染症予防、食中毒予防
の基本は「手洗い」から



※ 手の甲、手のひら、指の間、指先、手首、しっかり洗うと3分は必要。それくらい丁寧に！

インフルエンザだけじゃない！冬は、ノロウイルス等にも注意！

○ノロウイルスは「食中毒」と「感染症」の両方の側面を持ちます。対策をとるために、まずは感染源・感染経路をきちんと把握し、除去・遮断をします。抵抗力（免疫）も高めましょう。
○ノロウイルスは汚染された食品だけでなく、ノロウイルスに感染したヒトの手指や調理器具などを介して食品に付着する二次感染が増えています。

ノロウイルスはヒト→ヒト感染が多く一人ひとりの取り組みが重要！

①感染源の除去 ②感染経路の遮断 ③抵抗力(免疫)を高める

2度手洗いは「洗って」を2回

洗って



石けん液

流水

ふいて



消毒



アルコールベースの
速乾性手指消毒剤

3分間

「お客さまと歩んで25周年～すべてはありがとうのために」今年26回目の鳥商デパートを、お客様に喜んでいただいて、自分たちも元気よく笑顔で接客できるために、体調管理（自己管理）と手洗いをしっかりしましょう！（担当 3-2 前田、3-4 米村、3-5 藤田颯、2-3 北山）

12月1日、世界エイズデー・キャンペーンを予定。

世界エイズデー（World AIDS Day：12月1日）は、世界レベルでのエイズのまん延防止と患者・感染者に対する差別・偏見の解消を目的に、WHO（世界保健機関）が1988年に制定したもので、毎年12月1日を中心に、世界各国でエイズに関する啓発活動が行われています。

鳥取県でも、毎年、この時期に啓発活動を行ってきています。今年度から、鳥取市保健所が、東部の学校等での啓発活動を担当されるとのことで、本校も協力することにしました。ちょうど12月1日は、「鳥商デパート」の日です。地域のお客様に向けて、啓発活動を行う予定です。

高校生にできること。無関心でないこと・正しく知ること。

「エイズ=（イコール）死んでしまう病気」だと思いませんか？現在、治療法の進歩により、HIVに感染しても早期に治療すれば、十分生きていけるし、感染する力もなくなるそうです。新しい知識を知ること、関心を持つことで、偏見を持たずに一緒に社会の中で生きていけるのです。無関心でないこと・正しく知ることが私たちにできる最初の一步ではないでしょうか…



事前学習会を実施しました。

1・2年の保健委員が、鳥取市保健所の担当の方から事前学習を受けました。

「今の自分には関係のないこと」と思っていたけれど、10代から正しい知識を知っておくことが大切なことを学びました。予防も大切、そして一緒に生きていく姿勢が大切なのです。

なんと、FMラジオ(FM鳥取)に保健委員が出演します！

(DJの幸田さんと2年男子の保健委員3名)



放送は、11月29日（金）pm5：30頃 FM鳥取（fm82.5MHz）「アフターファイブ・インフォメーション」に、保健委員3名が出演します。はじめてエイズデー・キャンペーンに参加するフレッシュな意気込みを聴いてください。写真は、鳥取市役所新庁舎のすぐそばにある「コミュニティFM収録スタジオ」で収録させていただいたときの様子です。